

豊田市には、交流館が中学校区ごとに合計28館設置されています。
 開館時間や最新情報など、詳しくはホームページでご確認ください。



交流館ホームページ ▶ <http://ph-toyota.jp/>

豊田市交流館情報紙

まなびん

旭交流館 小嵐町船戸15-1 TEL:0565-68-2215	足助交流館 足助町蔵ノ前16 TEL:0565-62-1251	稲武交流館 稲武町竹ノ下1-1 TEL:0565-83-1007
小原交流館 永太郎町第681-1 TEL:0565-65-3711	藤岡交流館 藤岡城野町中245 TEL:0565-76-1612	藤岡南交流館 西中山町後田96-1 TEL:0565-75-1707
井郷交流館 四郷町東畑70-1 TEL:0565-45-4807	石野交流館 力石町津田57-2 TEL:0565-42-1711	猿投北交流館 加納町西段67 TEL:0565-45-5480
猿投台交流館 青木町2-56-26 TEL:0565-45-2838	保見交流館 保見町西反田121-1 TEL:0565-48-3403	逢妻交流館 田町3-20 TEL:0565-34-3220
朝日丘交流館 御幸町1-80 TEL:0565-34-1561	梅坪台交流館 梅坪町1-15 TEL:0565-31-0402	浄水交流館 大清水町大清水12-1 TEL:0565-42-5920
炭化館交流館 昭和町2-46 TEL:0565-33-0750	豊南交流館 水瀬町1-11 TEL:0565-27-2866	下山交流館 大沼町越田和37-1 TEL:0565-91-1650
高橋交流館 高橋町3-100-1 TEL:0565-88-4887	益富交流館 志賀町麓台30 TEL:0565-80-3520	松平交流館 九久平町寺前16 TEL:0565-58-0073
美里交流館 美里4-9-6 TEL:0565-80-1697	上郷交流館 上郷町5-1-1 TEL:0565-21-1881	末野原交流館 皇峯町11-36-1 TEL:0565-26-6200
前林交流館 前林町行田29 TEL:0565-52-5474	竜神交流館 竜神町新生115-2 TEL:0565-29-1819	若園交流館 花園町藤ノ田8-5 TEL:0565-53-0028
若林交流館 若林東町沖田124 TEL:0565-52-3858	休日 毎週月曜日(祝日と重なる月曜日は閉館) 年末年始(12月28日～翌年1月4日)	

【まなびん Vol.36 夏秋】2020年8月15日発行
 (株)豊田公益財団法人 豊田市文化振興財団 総務部 交流館課
 〒471-0035 愛知県豊田市小坂町12-100(豊田市民文化会館内)
 Tel:0565-33-7461
 ホームページ:<http://www.cul-toyota.or.jp/>

ご意見・ご感想をお寄せください | tcuifa@hm7.aitai.ne.jp
 交流館は指定管理者制度により、公益財団法人 豊田市文化振興財団が管理運営しています。

「頭の体操」 Vol.35の答え合わせ
 ①落ち着く ②花苗 ③アイランド

全問正解者から 抽選で10名に
若園交流館の自主グループ「おはり箱」さん
 手作りのマスクをプレゼント!

応募締め切り 2020年9月6日(日) 必着(応募は各交流館窓口へ)

問題 〇に入る言葉は?

- ① THE 消防Rockersがこよなく愛するのは?
- ② 猿投地区のシンボルは?
- ③ Wisley前林は、どこの伝統的な石積みを取り入れている?



あなたのまちの交流館から
 日々の暮らしに楽しみをご提案



特集

● 2020夏を豊かに過ごそう!
 市内各地の交流館より
 お立ち寄りおすすめ情報

★キラッと輝く、交流館注目の人をご紹介★
キラビト★



美里交流館

柴田なつ美さん AtelierHappiness -アトリエハピネス-
 チョークアートは、「楽しく集中できる時間」

オーストラリアで発祥し、日本で独自の発展を遂げた「チョークアート」。クレヨンのような画材(オイルパステル)で黒板に色をのせて指先で混ぜ合わせると、絶妙なグラデーションや光と影を描くことができ独特な質感が生まれます。柴田さんは週2-3回自宅で教室を開くほか、交流館ではロビー展示や講座を行うなどチョークアートを子どもも大人も楽しめるよう幅広く活動中。体験者の「難しそうだけど自分にもできた!」という言葉や、生徒さんが気軽に楽しめる方法を考える時間が何よりのやりがいとか、今後の目標はチョークアートをさらに広めること。指先を使うので腕にもおすすめです!

プロフィール 株式会社AteliermemiARTGROUP監理講座、2010年チョークアートに出会う、2013年アトリエハピネス設立、2015年自宅開校開始、2018年自宅移転はなれを教室としてオープン。



旭交流館

青木貴子さん
 自然に寄り添って生きる、スローライフの達人

仲間と一緒に育てた麦や大豆でうどんやみそを作り、麹飯を使ってご飯を炊く青木さん。太陽光で電気を溜め、水は井戸から汲み上げるというスローライフを実践しています。さらに、仲間と企画して始めた「ものおきアート」では、倉庫や物置に絵を描いて伊熊町の街並みを彩ります。また、旭交流館事業「そらまめせつ」と共に地元の子どもたちとともに作品を手掛けました。旭の自然や人に優しく寄り添う青木さんの活動に、今後注目です。

プロフィール 空き家活用バンク制度を利用し、大府市より旭地区へ移住。自然と暮らし自給自足の生活を営む。



石野交流館

THE 消防Rockers
 消防服に身を包み、地元愛をロックで発信!

消防団の活動をPRするため、地域の神社や交流館のお祭りで演奏を披露した6人組ロックバンド。『消防団あるある』の楽しい歌詞と確かな演奏技量、また全員消防団活動の経験で演奏する人気者です。それでもやはり地元をこよなく愛するナイスガイたち。彼らの最新アルバムCDは石野交流館で配布しています。ぜひ聞いてみてください。

プロフィール メンバーは石野地区中学校区エリア(豊田消防団第4方面隊第4分団第4部)の消防団員で、平均年齢44歳。ロックの有名曲を消防団に関する替え歌にして、豊田市をはじめ県内外のイベント、ライブハウスで演奏。2019年TVにも出演(NHK-BS、CBC)。



交流館の「ほー」
交流館の知られざる魅力
 交流館職員をつぶやき

若園交流館 自主グループ「おはり箱」

今年で36年目を迎える若園交流館自主グループ「おはり箱」。第1水曜と、第4水曜に着物や端切れ生地を持ち寄って和気あいあいと小物づくりをしています。出来上がった小物は、ふれあいまつりで販売し、収益はユニセフや災害被災地に寄付しています。コロナウイルスでマスク不足のときは、子どもたちのために布マスクを作って学校へ届けました。



「おはり箱」さんから手作りマスクのプレゼント! 裏面「頭の体操」へ